

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	632 墓地等経営許可事業					
予算科目	01-040107-15	自然環境・有害鳥獣対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課
市長公約					係名	環境管理係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律 つくば市墓地等の経営の許可等に関する条例				SDGs	

## 事業の概要

対象	宗教法人、許可墓地の経営者・管理者
目的	墓地等の経営許可及び墓地管理者等の変更届受理の事務を行う。墓地の適正な管理を行う。
概要 (取組内容)	霊園墓地、寺院墓地、共同墓地等の新規・拡張・廃止の許可を行う。 墓地経営者・管理者変更届等の受理を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	56	15	7	7	7	
	決算額	(千円)	12	7	7	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12	7	7	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	2,050	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	墓地等の新規・拡張・廃止の許可件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	2.0	3.0	2.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	墓地経営者及び管理者変更届出受理件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	14.0	17.0	17.0	8.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	遅滞なく許可と変更届受理の事務を行った。	
課題	業務	課で保有する墓地台帳が県から移管を受けた紙ベースの古いもので破損が見られるため、電子化を検討する必要がある。
	組織、予算等	電子化の方法によっては、予算、人員の検討が必要である。
改善目標	他自治体の事例等を参考に、墓地台帳の電子化を検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	634 高度処理型合併浄化槽補助事業					
予算科目	01-040107-16 合併浄化槽設置に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	循環型社会形成交付金			事業期間	毎年度	
根拠法令等	浄化槽法			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

## 事業の概要

対象	市内在住で下水道認可区域外及び専用住宅・併用住宅
目的	一般家庭に対する高度処理型合併処理浄化槽の普及促進を図り、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。
概要 (取組内容)	高度処理型合併処理浄化槽の設置費の補助を実施する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	62,689	57,585	57,435	56,216	56,216	
	決算額	(千円)	42,414	52,254	40,269	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	15,036	15,499	15,194	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	27,378	36,755	25,075	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,760	5,467	5,085	5,085	5,085	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	130.00	0.00	130.00	130.00	130.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	補助金交付基数 ( 基 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	83.0	78.0	99.0	87.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、補助金制度のパンフレット配置やホームページへの掲載を行った。	
成果	補助事業により、高度処理型合併浄化槽の普及を進めることができ、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止が図られた。	
課題	業務	単独浄化槽から合併処理浄化槽に入れ替えることで、河川の水質に与える影響を減らすことができるため、引き続き転換促進を図る。
	組織、予算等	国・県からの安定的な補助金の確保
改善目標	転換促進を図るために必要な広報等の確立	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	高度処理型合併処理浄化槽の普及促進を図ることで、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図るため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	635 水質保全事業					
予算科目	01-040107-17 水質保全に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

## 事業の概要

対象	霞ヶ浦流域・牛久沼流域の河川
目的	霞ヶ浦及び牛久沼に流入する河川等の水質汚濁の防止及び河川環境の保全を図ることを目的とする。
概要 (取組内容)	つくば市水質監視員による月2回以上の河川等の巡視活動を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,637	2,860	2,814	2,814	2,814	
	決算額	(千円)	2,382	1,953	2,457	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,262	1,953	2,457	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	120	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,784	3,417	1,411	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.50	0.20	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	26.00	0.00	20.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	水質監視活動回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	288.0	288.0	360.0	360.0	360.0	360.0
	実績	496.0	501.0	409.0	445.0	0.0	0.0
指標の概要	水質監視員による河川巡回の延べ回数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	高齢化に伴う水質監視員の減少に対して、広報つくばでの会員募集やサイエンスラボでの啓発活動を行うことで、地域住民に認知していただけるよう努めた。	
成果	水質監視員による月1回以上の河川巡視報告(445回)、河川の状況を監視し、ペットボトルや空き缶、粗大ごみなどのごみが落ちていた際に適切な対応を行った。また、つくば市水質浄化対策推進協議会与連携し、10月に谷田川でゴミ拾いを行うことで、河川環境の向上に努めた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	前年度に引き続き、高齢化に伴う水質監視員の減少が課題である。
改善目標	広報つくばでの募集により、水質監視員が25名となるように、人員確保に努める。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	636 生活排水路浄化施設の維持管理事業						
予算科目	01-040107-18	水質浄化施設の維持管理に要する経費				担当部課	生活環境部環境保全課
市長公約						係名	環境保全係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画	特になし					事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

## 事業の概要

対象	佐・上菅間地区
目的	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。
概要 (取組内容)	浄化施設の年間維持管理を行うことにより、施設の機能を十分に発揮させる。 沈砂・土砂・浮遊物質の除去 スクリーン・ポンプ類の点検(毎月)

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	7,926	9,627	7,693	7,763	7,763	
	決算額	(千円)	7,119	7,902	6,181	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,119	7,902	6,181	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	2,734	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	維持管理に必要な予算を確保し、施設の運営を図った。	
成果	地域から排出される生活雑排水による、河川等の水質汚濁を防止した。	
課題	業務	施設の老朽化による修繕費等の増加
	組織、予算等	修繕費等の確保
改善目標	下水道が整備された地域について、下水道課と連携しながら転換促進を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	1	事務事業の廃止を検討する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため。	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	637 簡易水道・小規模水道事業					
予算科目	01-040107-19 簡易水道事務に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	水道法			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

## 事業の概要

対象	つくば市共同給水組合連絡協議会加盟の給水組合
目的	非公営水道が適正に維持管理され、継続的に安心して安全な水の提供がなされるように支援を行うこと。
概要 (取組内容)	<p>指導・助言及び補助等の支援を行う。</p> <p>水質検査：上水道未整備地区1/4、上水道整備済地区1/10 上水道未整備地区のみ補助 塩素消毒液：1本（20リットル）あたり900円。1組合の上限130本 施設の修繕費：修繕費、本体価格の1/2。上限5万円 水中ポンプ：本体購入費の1/10。上限7.5万円 井戸掘削：井戸の掘削1mにつき1千円。上限10万円</p>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	8,840	7,630	7,604	7,459	7,459	
	決算額	(千円)	5,952	6,172	6,626	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,952	6,172	6,626	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,441	1,489	1,509	1,485	1,485	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	33.00	50.00	60.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	補助申請件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	242.0	242.0	242.0	242.0	242.0	242.0
	実績	229.0	213.0	212.0	217.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	施設の老朽化対策として、修繕費の補助金制度の活用を促し、補助金を交付することにより、施設・設備の修繕や更新が図られた。	
成果	各給水組合に維持管理に関する補助金を交付することにより、円滑な簡易水道事業の運営を図ることができた。水質検査結果から、基準値超過した各組合に対し、管理指導を実施し改善に努めた。今後も、施設の維持管理や水質管理の知識の向上を目指し、指導を継続していく。	
課題	業務	老朽化により給水等に支障がきたしている組合や、水道施設を適切に管理するための水道施設台帳が未整備の組合があるため、保健所等と協力しながら、適正な施設運営等指導を行う。 上水道が整備されている地区の上水道への転換を推進する。
	組織、予算等	給水組合施設の実情に即した補助金の拡充、緊急時における給水組合間の連携体制の構築
改善目標	施設・設備補助等の活用の促進や、研修会の開催等により、適正な施設運営指導を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	639 空き地等の適正管理啓発・指導事業					
予算科目	01-040107-20 除草事業に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市空き地除草条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市内雑草繁茂地の空き地所有者
目的	空き地及びその周辺地域の環境を保全し、市民の安全及び健康の維持に寄与することを目的とする。
概要 (取組内容)	雑草の繁茂した空き地の適正管理について指導、助言を行う。 所有者等が自ら所有する土地について適正な管理ができない場合、所有者の申し出により業者を斡旋し、雑草除去を行わせる。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,645	1,507	1,541	1,541	1,541	
	決算額	(千円)	1,457	1,310	1,401	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,457	1,310	1,401	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,259	8,201	7,128	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	1.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	0.00	130.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	雑草繁茂地改善率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	75.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0
実績	86.0	67.0	80.5	75.4	0.0	0.0
指標の概要	苦情件数に対する除草実施件数の割合					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	長年改善されない土地の所有者への対応について、引き続き空き地の適正管理通知を送り続けるとともに、所有者宅へ訪問し改善を促すことができた。	
成果	粘り強く空き地の所有者へ適正管理通知を出したことにより、雑草繁茂改善率は69.8%となった。	
課題	業務	今年度改善に至らなかった空き地の所有者への交渉 2回刈の推奨、促進
	組織、予算等	特になし
改善目標	所有者不明の土地は年々増え続けているが、登記上の住所が更新され所有者が判明するケースもあるため今後も調査を続ける。また、適正管理通知の送付だけでなく、特に急を要するような状態の空き地に関しては直接訪問を行い、除草作業を促すことで、改善率の向上を目指す。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	一	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	641 上水道整備補助事業					
予算科目	01-040107-22 水道事業に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

## 事業の概要

対象	水道総務課
目的	上下水道局が実施した上水道整備事業に関し独立採算制の元、健全な財政運営を行うことを目的とし、一般会計から補填を行う。
概要 (取組内容)	水道事業の経営健全化を促進し経営基盤の強化を図り、安心安全な飲料水を確保するため、一般会計から補填を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	384,000	495,065	35,125	207,225	207,225	
	決算額	(千円)	381,700	461,227	100,361	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	100,361	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	381,700	461,207	0	0	0
		その他	(千円)	0	20	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	2,050	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	<p>上下水道事業の健全な財政運営に寄与できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合前水道に係る統合前の簡易水道の建設改良に関する出資金6,425,312円、補助金798,762円</li> <li>・新規整備事業分出資金（令和3年度繰越分）27,900,000円</li> <li>・繰出金（Web口座振替受付サービス導入費）1,870,000円、（価格高騰重点交付金分）63,366,000円</li> </ul>	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	642 公害対策推進事業					
予算科目	01-040108-11 公害対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	公害対策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	騒音規制法、振動規制法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、大気汚染防止法、悪臭防止法等			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	
					11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	事業場、市民					
目的	市民の健康被害防止及び生活環境の保全を図る。					
概要 (取組内容)	<p>公害法令に基づく届出受理・審査事務、立入検査・指導等を行う。                  法定受託事務である常時監視、本市の政策及び施策に資する一般環境調査（地下水調査等）                  公害紛争処理法に基づく苦情処理（相談、調査、指導、助言）を行う。※ただし、廃棄物関係を除く。                  公害防止に係る「公害防止協定」、「公害防止確認書」、「実験安全委員会」等の運用、調整を行う。</p>					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	14,545	20,856	11,967	12,612	12,612	
	決算額	(千円)	12,819	19,387	9,821	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12,599	19,211	9,593	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	220	176	228	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	18,364	18,300	19,376	17,025	17,025	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	555.50	500.00	961.43	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

指標名	公害苦情処理（解決）率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績	78.2	79.4	81.8	79.3	0.0	0.0
指標の概要	寄せられた公害苦情（騒音、振動、悪臭等）数に対する解決した割合					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和2年度～3年度に実施した、みどりの地区における臭気原因調査の結果を受けて、発生源の企業に対して、脱臭設備の設置等の改善対策を促した。また、臭気規制を取り入れている他自治体の状況調査を開始した。	
成果	公害法令の施行及び公害防止組織の形成・推進事業を適切に実施した。また、環境調査結果等を市民に公表することにより、市内環境の状況を周知し、環境問題・環境汚染に対する啓発、意識高揚を図ることができた。	
課題	業務	現状の臭気規制手法（物質濃度規制）には限界があり、臭気指数規制の導入の検討が必要である。
	組織、予算等	公害関係法令（水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、悪臭防止法等）については、化学的知識を有する専門職員の養成、雇用が必須である。現在、公害対策係においては、正規職員3名、会計年度任用職員3名の体制であり、知識技術の承継と、人員不足解消が急務である。
改善目標	みどりの地区における臭気問題について、企業の進捗状況を随時確認し、改善を促進させることで、苦情の発生件数を減少させる。また、臭気の規制手法について、令和7年度に臭気指数規制への切り替えを行うことを目標とし、具体的な検討を引き続き行う。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	643 放射線対策事業					
予算科目	01-040108-12 放射線対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	公害対策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市除染実施計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	放射性物質汚染対処措置法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民、学校
目的	市域の空間放射線量の低減化、放射線測定及び広報活動による市民の安全・安心確保を目的とする。
概要 (取組内容)	主に除染事業、空間放射線量率の測定事業等を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,281	2,855	851	911	911	
	決算額	(千円)	2,522	2,351	547	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,522	2,351	547	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,400	3,417	3,405	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

指標名	空間放射線量率 ( $\mu$ Sv/h )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	目標値 H29年度(0.23) H30年度(0.23) R1年度(0.23) R2年度(0.23) R3年度(0.23) R4年度(0.23) 実績 H29年度(0.09) H30年度(0.09) R1年度(-) R2年度(-) R3年度(-) R4年度(-)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	汚染状況重点調査地域の指定解除について、検討を行った。	
成果	学校等の公共施設における空間放射線量が低下し、安定していることを再確認した。	
課題	業務	汚染状況重点調査地域の指定解除
	組織、予算等	特になし
改善目標	関係機関と連携し、汚染状況重点調査地域の指定解除について、協議を継続する。	

#### 評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	001 動物愛護関連事業					
予算科目	01-040107-14 動物愛護に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約	60			係名	環境管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	狂犬病予防法			SDGs		

## 事業の概要

対象	市民、市内で犬猫を所有し飼育している者
目的	狂犬病蔓延の防止及び撲滅、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進、殺処分や苦情等件数の減少
概要 (取組内容)	茨城県獣医師会の協力を得て、市内47カ所にて狂犬病予防注射を実施。 適正な飼育をサポートするため、犬猫の避妊去勢手術を行う市民に対し補助金を交付。動物指導センターへの犬、猫引き渡し頭数削減のため、飼主の特定が容易となるマイクロチップ装着に対する補助金制度を開始。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,611	5,546	6,416	6,284	6,284	
	決算額	(千円)	5,491	4,995	5,161	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	5,491	4,995	5,161	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,602	10,689	8,613	8,172	8,172	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.50	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	180.00	180.00	180.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	狂犬病予防注射実施頭数 ( 頭 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,713.0	891.0	1,397.0	1,471.0	0.0	0.0
	指標の概要	狂犬病予防を集団接種にて実施した頭数					

2	指標名	補助金交付数（避妊・去勢）（件）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	600.0	600.0	600.0	600.0	600.0	600.0
	実績	607.0	602.0	606.0	634.0	0.0	0.0
	指標の概要	申請により、犬猫の避妊去勢手術を行う飼い主に対し補助金を交付した件数					
3	指標名	補助金交付数（マイクロチップ装着）（件）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	500.0	300.0	300.0
	実績	0.0	0.0	0.0	39.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和4年9月に補助金制度開始。 申請により、犬猫のマイクロチップ装着を行う飼い主に対し補助金を交付した件数					
4	指標名	（件）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	（件）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全域において、狂犬病予防集合注射を実施し、予防接種率の向上が図られた。</li> <li>・犬及び猫の無秩序な繁殖を抑制し、周囲に対する危害及び迷惑防止を図ることができた。</li> <li>・犬、猫へのマイクロチップ装着に対する補助金制度を開始し、装着を推進した。</li> </ul>	
課題	業務	猫の無秩序な繁殖のさらなる抑制
	組織、予算等	—
改善目標	猫の無秩序な繁殖のさらなる抑制方法の検討を進める。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	003 自然環境・鳥獣保護管理事業（旧：鳥獣保護及び有害鳥獣被害防止対策事業）					
予算科目	01-040107-15	自然環境・有害鳥獣対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課
市長公約					係名	環境管理係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	茨城県第13次鳥獣保護管理事業計画、茨城県アライグマ防除実施方針				事業期間	毎年度
根拠法令等	鳥獣保護管理法、生物多様性基本法				SDGs	14海の豊かさを守ろう
						15陸の豊かさを守ろう

## 事業の概要

対象	市民、市内に住宅や農地等を所有する者
目的	野生鳥獣の保護、狩猟に係る銃器等の適正使用による市民生活の安全確保、有害鳥獣による生活被害等の防止。生物多様性の保全及び持続可能な社会を推進するため生物多様性つくば戦略を策定する。
概要 (取組内容)	鳥獣保護区及び特定猟具使用禁止区域（銃猟）の指定に係る連絡調整、及び申請を行う。 野生鳥獣の保護、及び特定外来生物の防除を実施する。 生物多様性つくば戦略の令和6年度末策定に向け、作業を進める。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	976	567	4,387	34,242	8,297	
	決算額	(千円)	754	1,792	2,983	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	754	1,792	2,983	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,522	8,639	12,018	11,577	11,577	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	1.20	1.70	1.70	1.70
		正職員時間外勤務	(時間)	180.00	180.00	180.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	生物多様性つくば戦略策定懇話会
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	アライグマ捕獲頭数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	60.0	200.0	200.0	0.0	0.0
	実績	74.0	228.0	193.0	314.0	0.0	0.0
指標の概要	令和5年度からアライグマ関連業務は経済部に移管される。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	増加するアライグマの生活被害に対応すべく、市民へ貸出する捕獲罠の基数の拡充と、捕獲罠貸出制度の継続的な周知を実施した。	
成果	貸出捕獲罠の拡充と、継続的な制度周知により、捕獲罠の貸出件数が177件から242件に増加した。また、茨城県へアライグマを314頭引き渡した。生物多様性つくば戦略策定懇話会を3回開催し、学識経験者、市民の意見を参考としながら戦略の策定を進めることができた。	
課題	業務	生物多様性つくば戦略の策定にあたっては、市民、市民団体、自治体、事業者等、多くの主体が連携を取りながら進めていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	生物多様性に関するアンケートやワークショップを実施し、市民意識の把握を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	640 環境美化推進事業					
予算科目	01-040107-21 環境美化推進に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン	IV-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市きれいなまちづくり行動計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	市民、事業者、市内で環境美化活動をする者
目的	快適な市民生活の確保に寄与する。
概要 (取組内容)	環境美化活動（ごみ拾い等）を行う個人・団体に対し、清掃用具（ごみ袋・軍手・火ばさみ）の支給、傷害保険の加入等の支援を行うことで、自発的な環境美化活動を推進する。 市と事業者が計画する環境美化活動へ市民が参加することで、環境美化意識の啓発を図る。 以上のような市・市民・事業者の連携した環境美化活動により、快適な市民生活の確保を目指す。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,509	2,052	2,082	3,131	6,660	
	決算額	(千円)	2,806	1,688	1,930	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,806	1,688	1,930	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,338	5,028	4,453	4,331	4,673	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.60	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	235.00	100.00	150.00	100.00	240.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	つくば市きれいなまちづくりアンケート実施（8月、11月）
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	ボランティア活動者数 (人)					成果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	14,000.0	10,000.0	10,250.0	10,500.0	10,750.0	11,000.0
	実績	9,799.0	4,455.0	9,848.0	12,860.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 美化活動事前連絡票により申請された環境美化ボランティア、職員環境美化ボランティアの活動者数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	環境美化ボランティア活動者数増加のため、電子申請の導入、SNS等での周知、継続活動通知文の作成等の新たな取り組みにより、活動者数の増加がみられた。	
成果	環境美化ボランティア活動参加延べ人数について、目標値を大きく上回ることができた。きれいなまちづくり実行委員会の企画会議を毎月1回開催し、会員団体によるごみ拾い活動（6回）、落書き消し活動（2回）、環境美化フォーラムの開催（1回）を実施した。	
課題	業務	今後も、環境美化ボランティア活動人数の増加を図る。
	組織、予算等	特になし
改善目標	環境美化ボランティア活動について、広く周知するための方法を検討し、今後も継続活動者および新規活動者数の増加を目指す。 ボランティア活動者がより活動に取り組みやすい環境を整えるため、活動支援内容について見直を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	